

第9回小児医療センター講演会

「こどものひきつけ」

内科治療から

外科治療まで



2015.7.18(土)

13:30~16:00 (開場 13:00)

さくらホール 大阪市立総合医療センター

参加無料 / 申込み不要 / 手話通訳あり / 定員 250名

地下鉄谷町線「都島」駅下車、2番出口から西へ徒歩3分
JR環状線「桜ノ宮」駅下車、東出口から北東へ徒歩7分

PROGRAM

開会あいさつ	大阪市立総合医療センター副院長・小児医療センター部長	原 純一
小児・青年てんかん診療センターの紹介	座長 小児神経内科部長 小児医療センター看護部主幹	川脇 壽 久保田美枝子
<講演Ⅰ>	1. こどものひきつけ 小児神経内科	九鬼 一郎
	2. てんかんと発達 小児言語科	温井めぐみ
	3. てんかん児の入院生活支援 小児看護専門看護師	武田 善美
	4. ①てんかんの内科的治療 小児神経内科 ②ケトン食療法を経験して	岡崎 伸 林 玲子
休憩		
<講演Ⅱ>	座長 小児脳神経外科部長 「てんかんの手術治療（治癒や緩和を目指して）」 大阪市立大学大学院医学研究科脳神経外科 大阪市立総合医療センター 小児脳神経外科	松阪 康弘 宇田 武弘
閉会あいさつ		